

# 世田谷区民意識調査 2025

## (概要版)

区民意識調査概要版は、令和7年5月に実施した「世田谷区民意識調査2025」を要約したもので、広く区民の方にその内容を知っていただくために作成しました。

今回の調査は、「定住性」「職員応対」など経年的な変化を把握するための調査項目に加え、「広報」「文化活動」「男女共同参画」などに関する項目を調査対象といたしました。

これらの調査結果については、区政を推進するための基礎資料として活用してまいります。

また、詳しく知りたい方は、世田谷区の区政情報センター、区政情報コーナー、区のホームページで「世田谷区民意識調査2025」をご覧ください。

(令和7年5月実施)

### 回答者の属性

- 1 定住性
- 2 区政
- 3 職員応対
- 4 広報
- 5 福祉と医療
- 6 災害時の備え
- 7 防犯
- 8 地域コミュニティ
- 9 文化活動
- 10 多文化共生
- 11 男女共同参画
- 12 健康づくり
- 13 スポーツ
- 14 たばこマナー
- 15 就職活動
- 16 都市デザイン
- 17 交通
- 18 せたがや Pay
- 19 図書館

### 調査の概要

対象者	世田谷区在住の満15歳以上の男女
対象数	5,000人 (内訳/日本国籍4,832人、外国籍168人)
抽出方法	層化無作為抽出法
調査方法	郵送配布・回収またはインターネットによる回答
調査期間	令和7年5月14日～6月4日
有効回収数	2,214人 (内訳/日本国籍2,185人、外国籍29人)
有効回収率	44.3% (内訳/郵送回収1,377通・62.2%、 インターネット回収837通・37.8%)

令和7年9月



今回の調査項目は次のとおりです。このうち★印のある項目をこの概要版に掲載しています。

## 1 定住性

- (1) 居住年数
- ★ (2) 暮らしの満足度
- ★ (3) 住みやすさ
- ★ (4) 定住意向
- (5) 定住意向理由
- (6) 非定住意向理由
- ★ (7) 地域における日常生活での困りごと

## 2 区政

- ★ (1) 区が積極的に取り組むべき事業

## 3 職員対応

- ★ (1) 窓口対応
- ★ (2) 印象が良かった点
- ★ (3) 印象が悪かった点
- ★ (4) 職員対応での注意点

## 4 広報

- ★ (1) 区の取り組みや地域の情報の入手経路
- (2) 広報紙の配布・閲覧方法
- (3) 区公式ホームページのトップページの利便性
- (4) 区公式ホームページの使いやすい・使ってみたい機能やサービス
- (5) 区公式ホームページで重要だと思う情報

## 5 福祉と医療

- (1) 「福祉の相談窓口」の認知度
- (2) 「在宅医療」の認知度
- ★ (3) 「ACP」（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の認知度
- ★ (4) 認知症についての印象

## 6 災害時の備え

- ★ (1) 大地震の際の避難行動
- (2) 災害時にできる住民同士の助け合い
- (3) 水や食料の備蓄について
- (4) 非常用電力の備蓄について
- (5) 携帯トイレの備蓄について
- (6) 自宅の水害リスクの把握度

## 7 防犯

- ★ (1) 不安に感じている犯罪
- (2) 日頃から心がけている防犯
- (3) 自宅の防犯対策

## 8 地域コミュニティ

- ★ (1) 地域活動への参加経験・参加意向

## 9 文化活動

- ★ (1) 区立の文化施設の認知度
- (2) イーグレットホールへ行ってみたいと思うイベント

## 10 多文化共生

- ★ (1) 区が多文化共生社会への進捗状況
- (2) 外国人等に対する生活支援の充実状況
- (3) 外国人等の地域活動への参加の進捗状況
- (4) 区内の外国人等への偏見や差別の改善状況

## 11 男女共同参画

- ★ (1) 性的マイノリティの方々の人権を守る啓発や施策の必要性
- (2) 「世田谷区パートナーシップの宣誓の取り組み」の認知度

## 12 健康づくり

- ★ (1) 1日の歩行時間

## 13 スポーツ

- (1) この1年間に行ったスポーツや運動
- ★ (2) この1年間に行ったスポーツや運動の回数
- (3) スポーツや運動をより頻繁に行うきっかけ

## 14 たばこマナー

- ★ (1) 居住地域におけるたばこマナーの満足度

## 15 就職活動

- ★ (1) 就職活動における情報収集方法
- (2) 就職先選びで重視すること

## 16 都市デザイン

- ★ (1) ユニバーサルデザインのまちづくりで重要だと思う取り組み
- (2) 区内の風景への興味・関心
- (3) やってみたい風景づくり活動

## 17 交通

- ★ (1) 区交通手段の満足度
- (2) 自転車利用時のヘルメット着用状況
- (3) ヘルメットを着用しない理由
- (4) 自転車損害賠償保険等への加入状況
- (5) 自転車損害賠償保険等へ加入していない理由

## 18 せたがやPay

- ★ (1) せたがやPayの認知・利用度
- (2) せたがやPayに期待すること

## 19 図書館

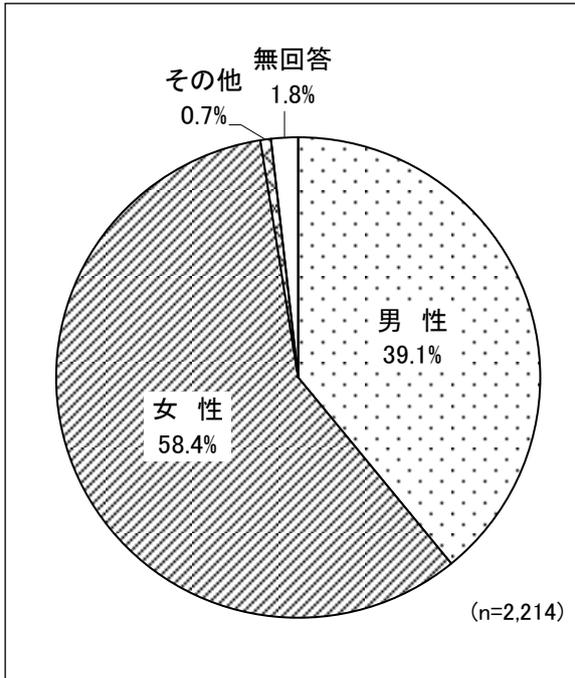
- ★ (1) 「図書館ブックボックス」の認知・利用度
- (2) 「図書館ブックボックス」があれば利用したい場所

### グラフの見方

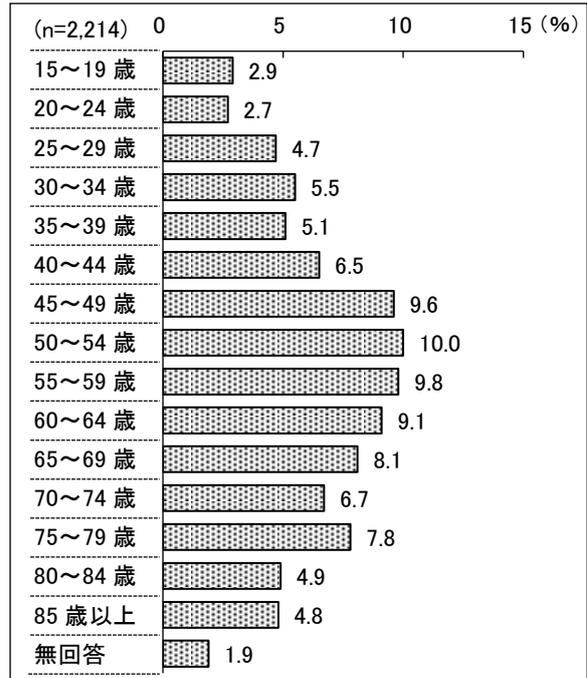
- 1 (複数回答) と記述されたもの以外は、選択肢を1つだけ選ぶ設問です。
- 2 小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならないものがあります。
- 3 複数回答の設問については、合計が100.0%を超えることがあります。
- 4 グラフ中のnは、設問の回答者数を表します。

## 回答者の属性

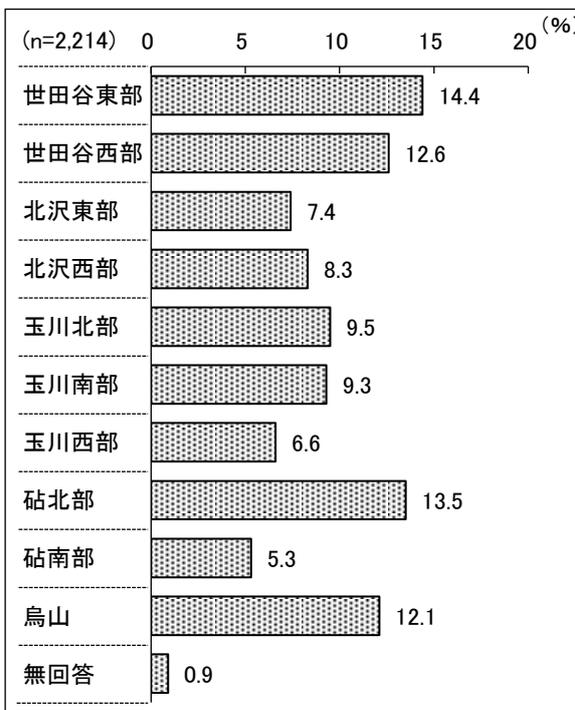
(1) 性別



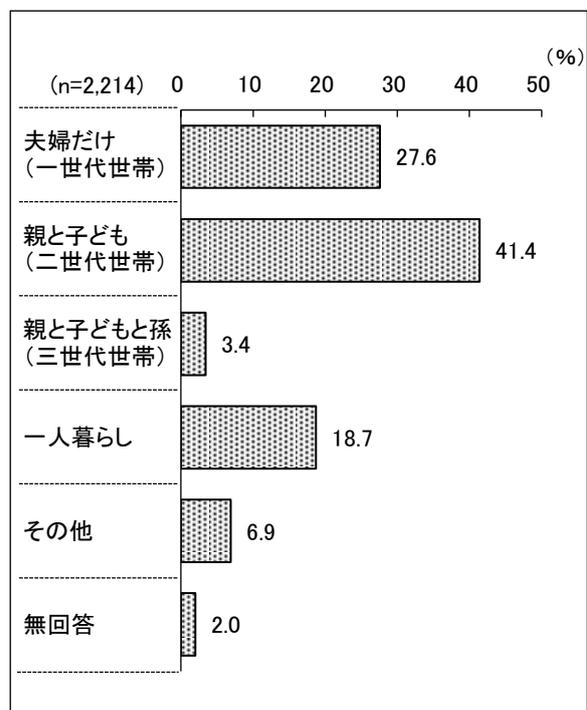
(2) 年齢



(3) 居住地区

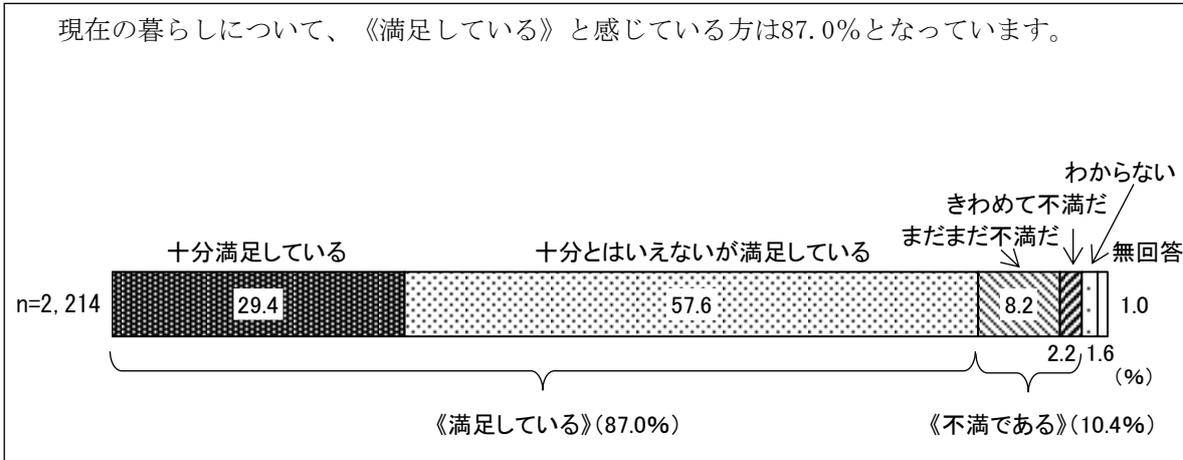


(4) 世帯構成

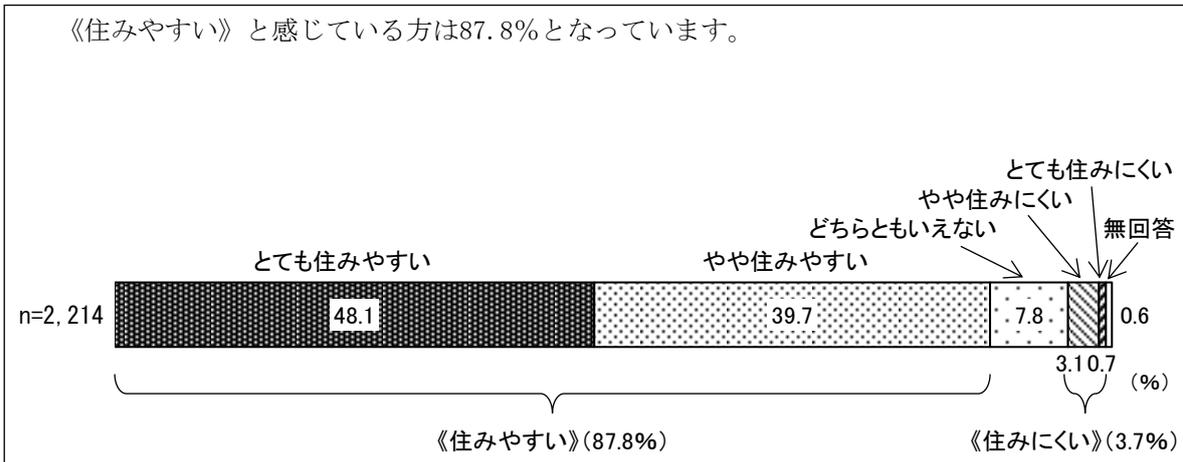


# 1. 定住性

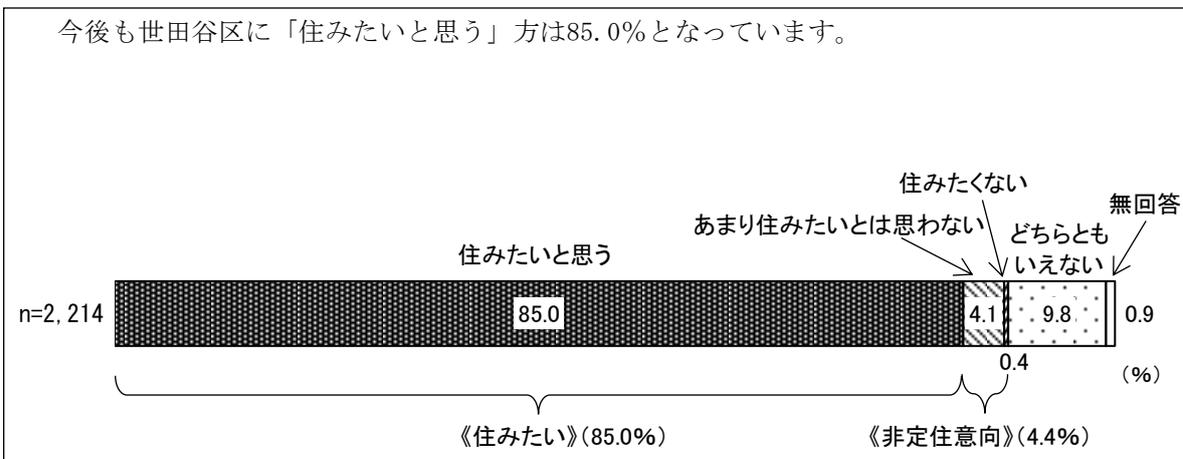
## ●暮らしの満足度



## ●住みやすさ

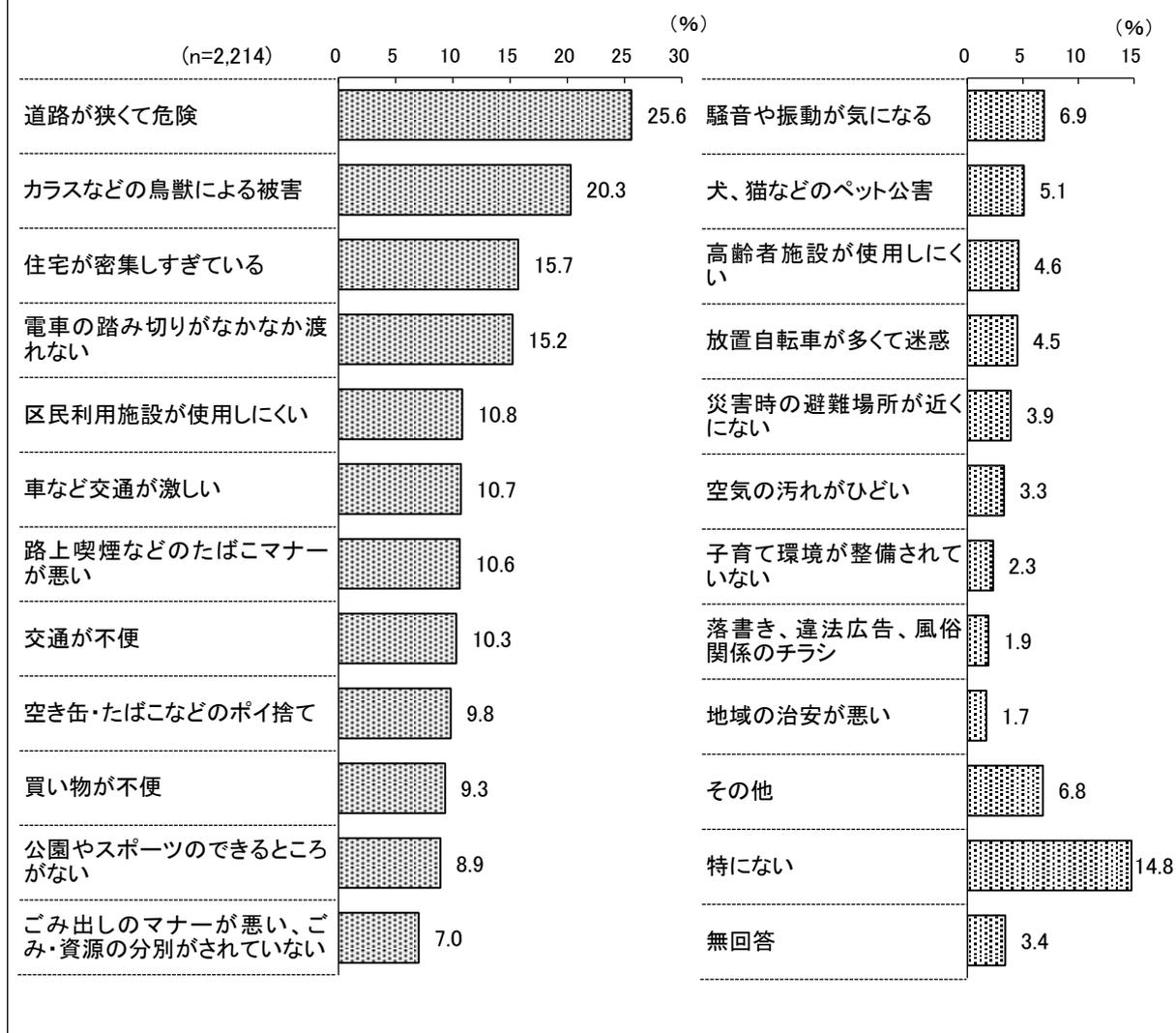


## ●定住意向



●地域における日常生活での困りごと（複数回答）

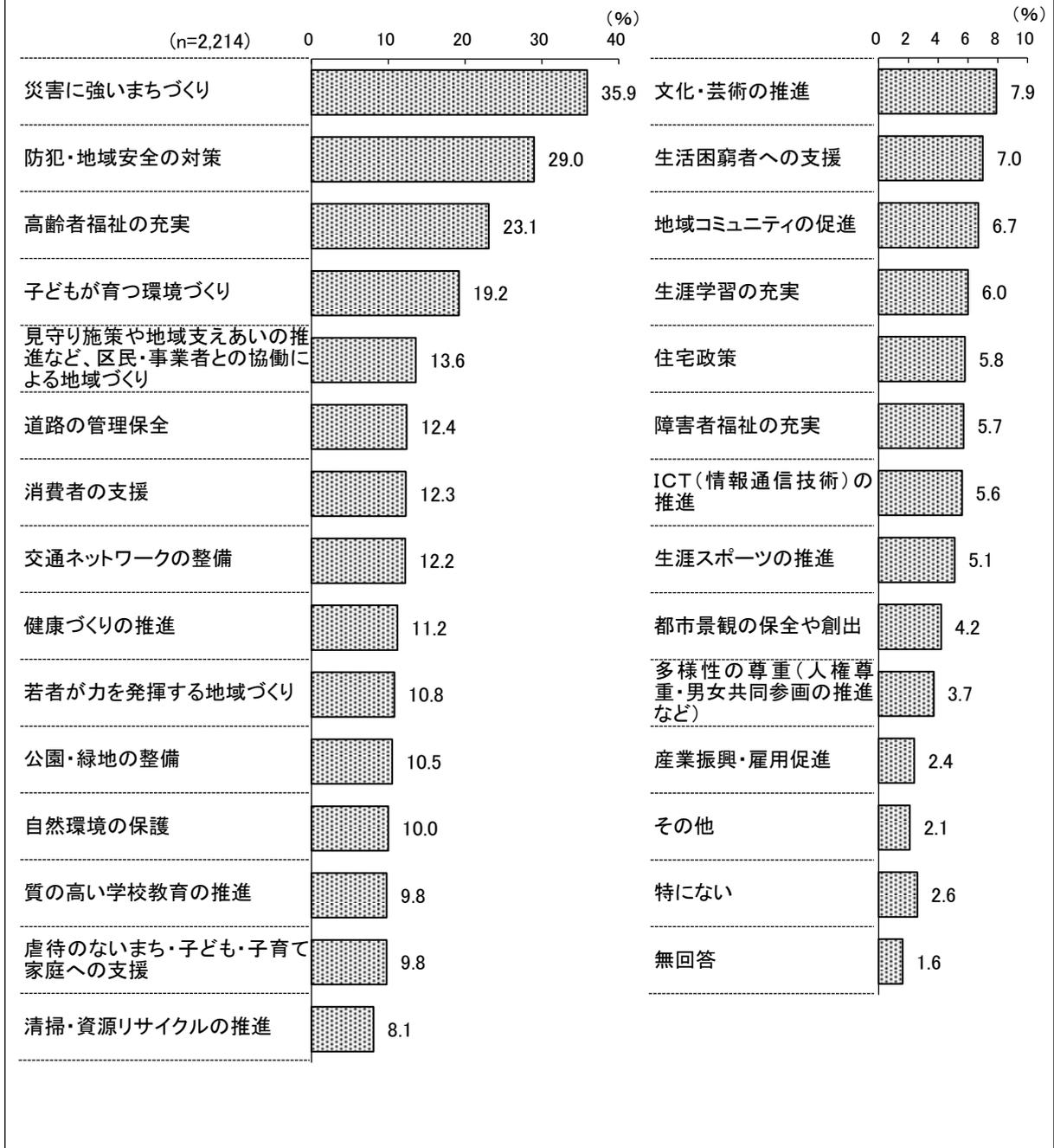
「道路が狭くて危険」が25.6%で最も高く、以下、「カラスなどの鳥獣による被害」、「住宅が密集しすぎている」などと続いています。



## 2. 区政

### ●区が積極的に取り組むべき事業（複数回答）

「災害に強いまちづくり」が35.9%で最も高く、以下、「防犯・地域安全の対策」、「高齢者福祉の充実」などと続いています。

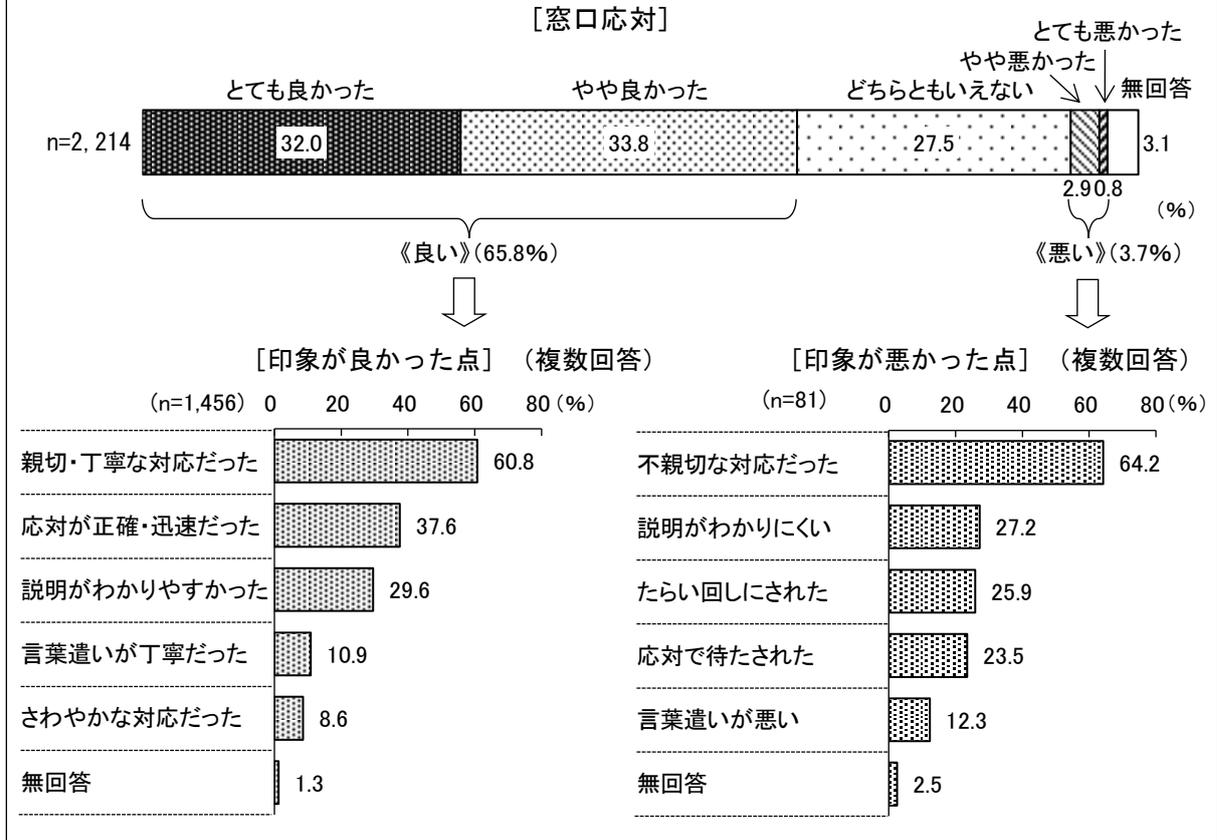


### 3. 職員対応

#### ●窓口対応と印象が良かった点・悪かった点

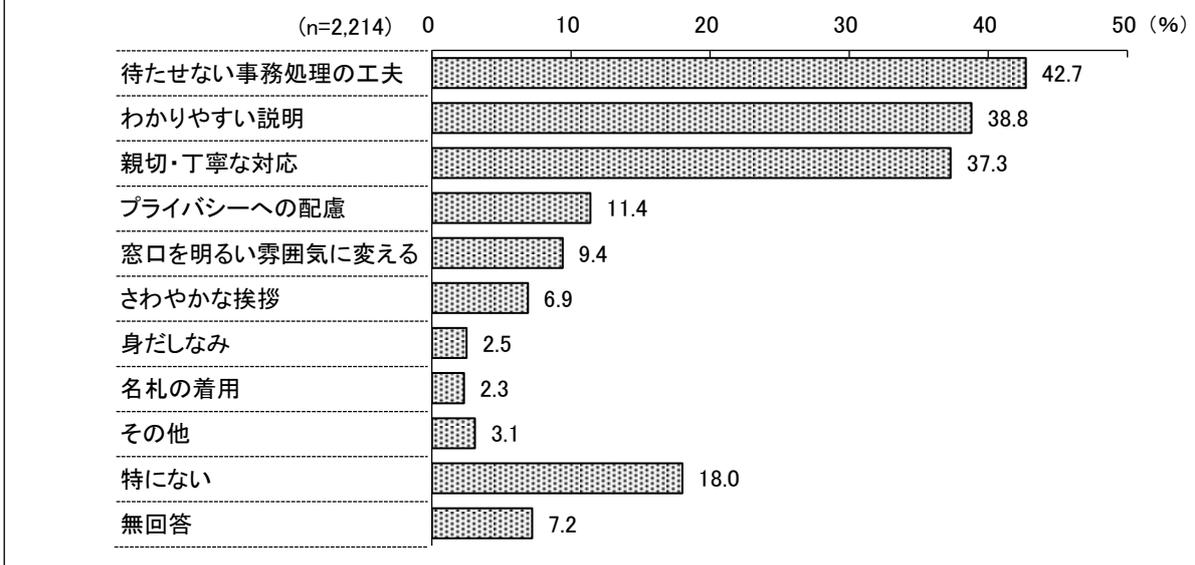
窓口対応は65.8%の方が《良い》と感じています。

親切・丁寧な対応だったかどうか、評価のポイントになっています。



#### ●職員対応での注意点 (複数回答)

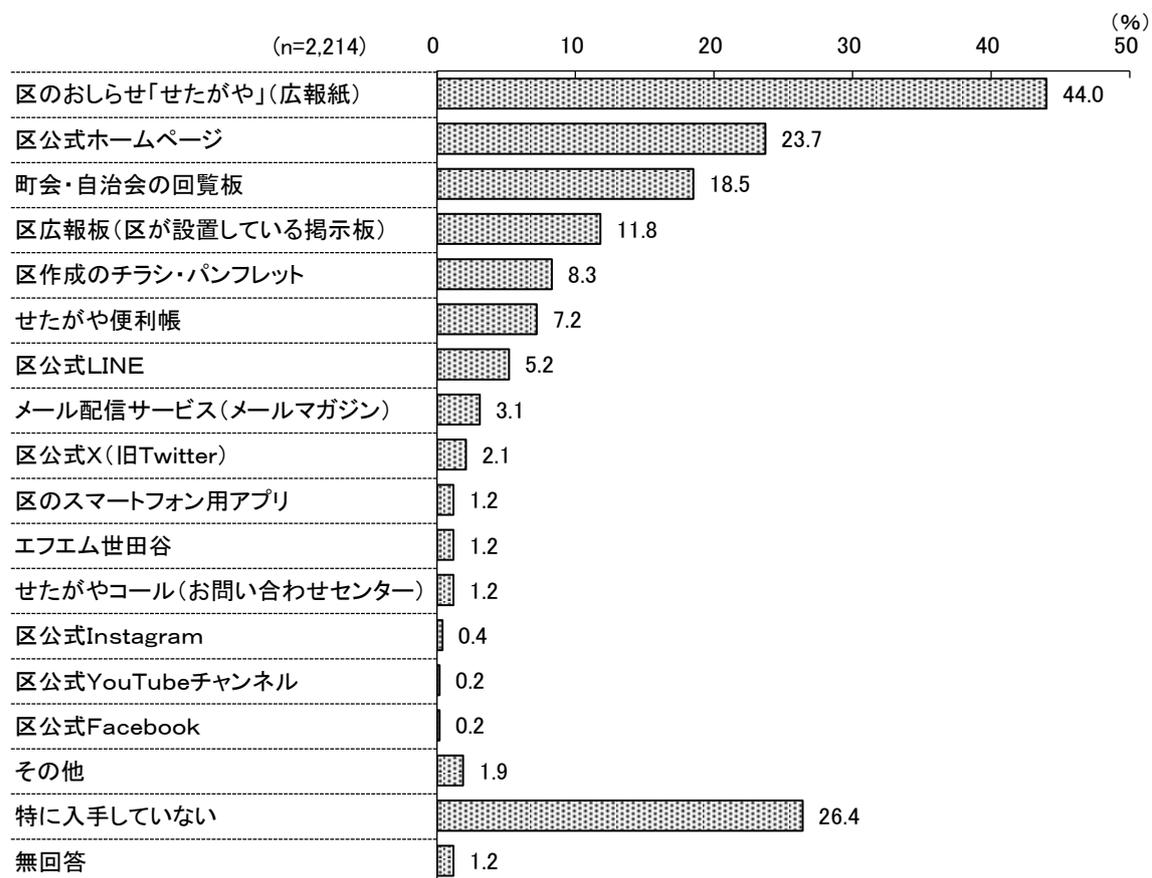
「待たせない事務処理の工夫」が42.7%で最も高く、以下、「わかりやすい説明」、「親切・丁寧な対応」などと続いています。



## 4. 広報

### ●区取り組みや地域の情報の入手経路（複数回答）

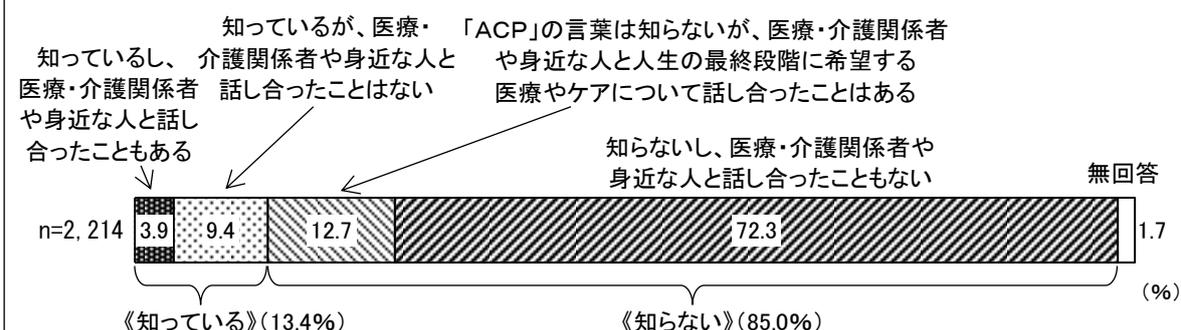
区取り組みや地域の情報の入手経路を聞いたところ、「区のおしらせ「せたがや」（広報紙）」が44.0%で最も高く、以下、「区公式ホームページ」、「町会・自治会の回覧板」、「区広報板（区が設置している掲示板）」などと続いています。一方、「特に入手していない」は26.4%となっています。



## 5. 福祉と医療

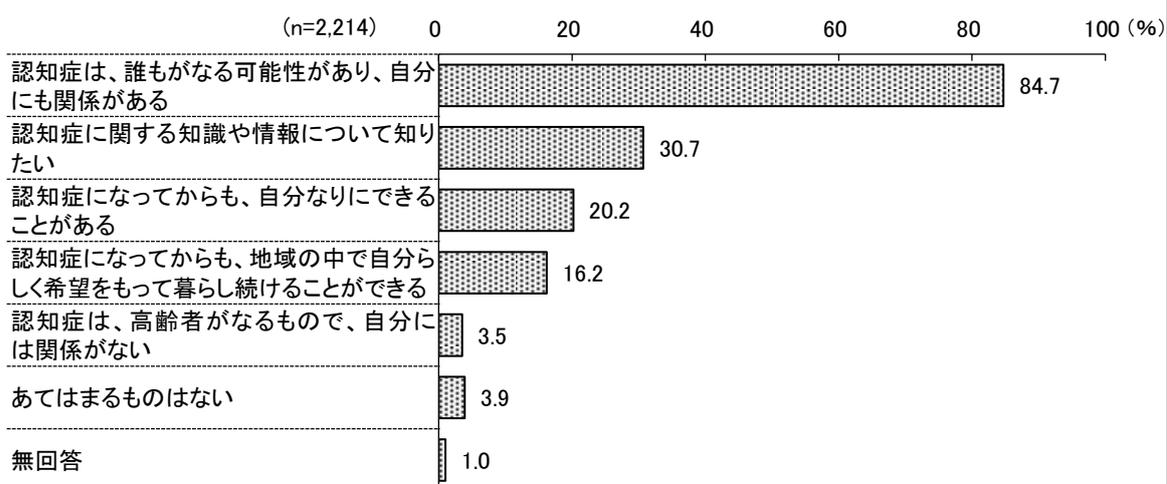
### ●「ACP」（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の認知度

「ACP」（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の認知度を聞いたところ、「知っているし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともある」（3.9%）と「知っているが、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったことはない」（9.4%）を合わせた《知っている》が13.4%、「ACP」の言葉は知らないが、医療・介護関係者や身近な人と人生の最終段階に希望する医療やケアについて話し合ったことはある」（12.7%）、「知らないし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともない」（72.3%）を合わせた《知らない》が85.0%となっています。



### ●認知症についての印象（複数回答）

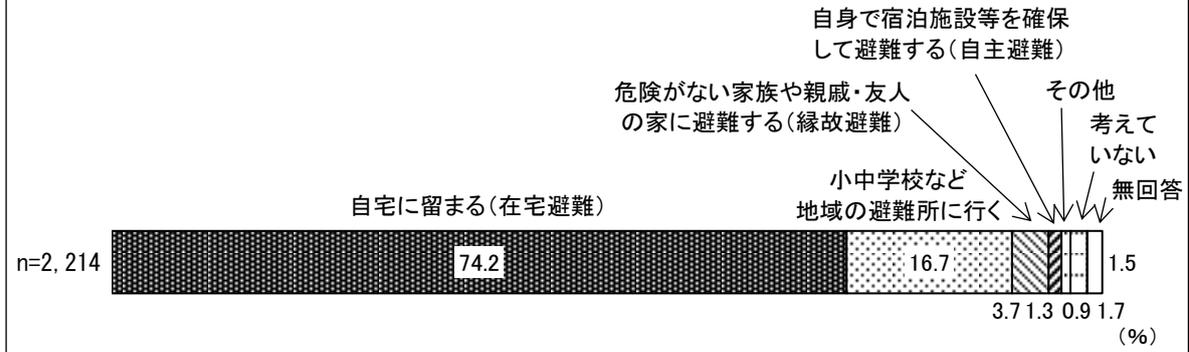
認知症についての印象を聞いたところ、「認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある」が84.7%で最も高く、以下、「認知症に関する知識や情報について知りたい」、「認知症になってからも、自分なりにできることがある」、「認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる」などと続いています。



## 6. 災害時の備え

### ●大地震の際の避難行動

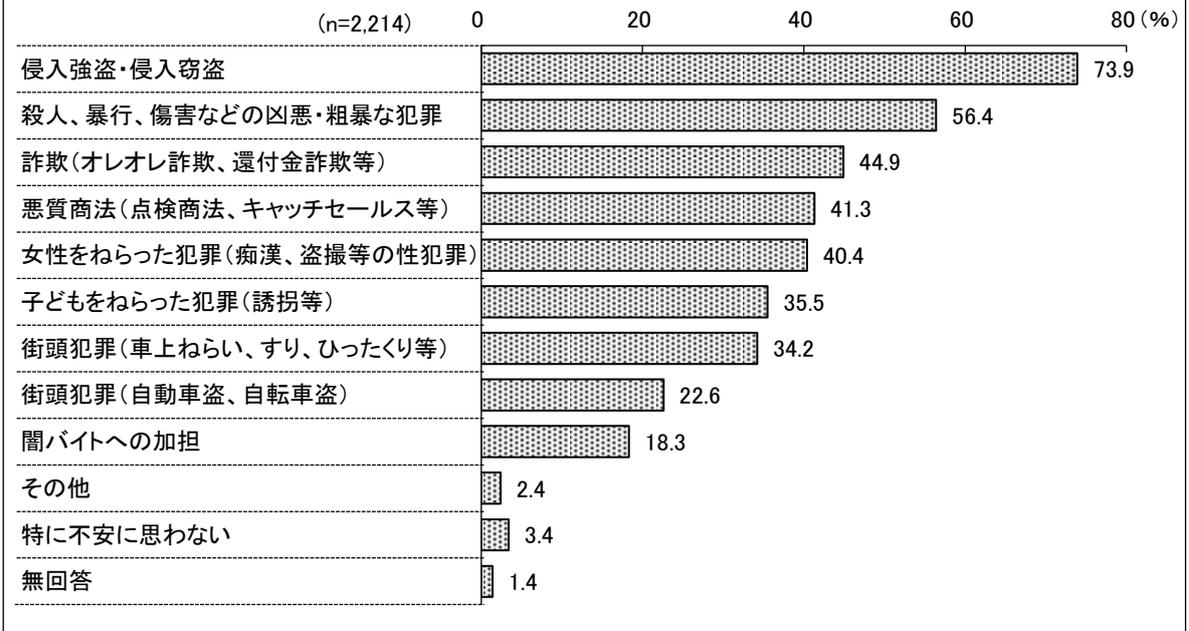
大地震の際の避難行動を聞いたところ、「自宅に留まる（在宅避難）」が74.2%で最も高く、以下、「小中学校など地域の避難所に行く」、「危険がない家族や親戚・友人の家に避難する（縁故避難）」などと続いています。



## 7. 防犯

### ●不安に感じている犯罪（複数回答）

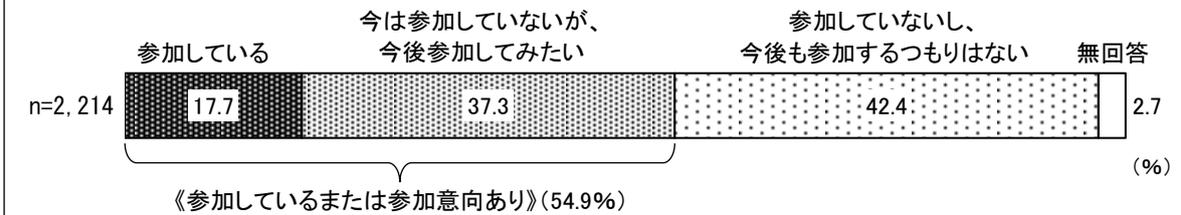
不安に感じている犯罪について聞いたところ、「侵入強盗・侵入窃盗」が73.9%で最も高く、以下、「殺人、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪」、「詐欺（オレオレ詐欺、還付金詐欺等）」などと続いています。



## 8. 地域コミュニティ

### ●地域活動への参加経験・参加意向

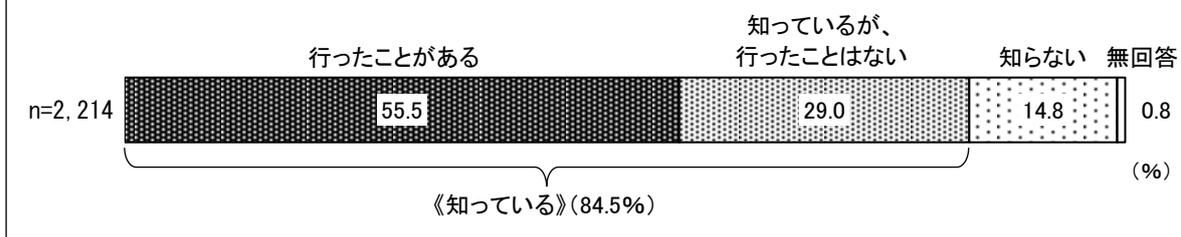
身近な地域の活動に参加しているかどうか聞いたところ、「参加している」(17.7%)と「今は参加していないが、今後参加してみたい」(37.3%)を合わせた《参加しているまたは参加意向あり》が54.9%となっています。「参加していないし、今後も参加するつもりはない」が42.4%となっています。



## 9. 文化活動

### ●区立の文化施設の認知度

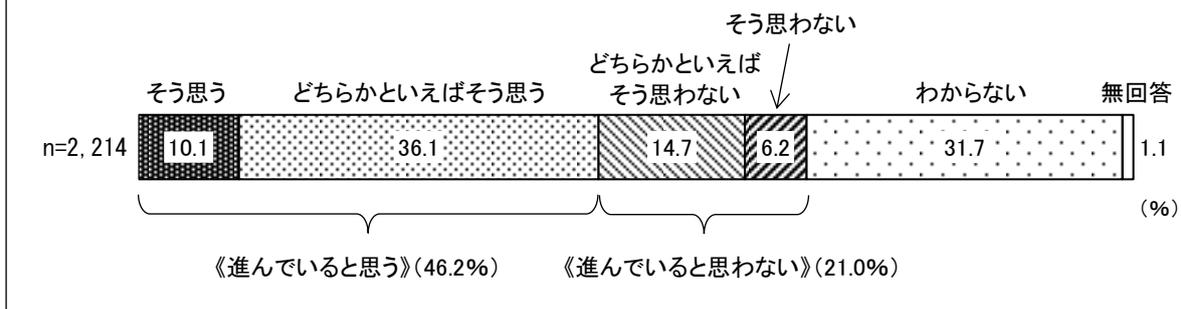
区立の文化施設の認知度を聞いたところ、「行ったことがある」(55.5%)と「知っているが、行ったことはない」(29.0%)を合わせた《知っている》が84.5%となっています。「知らない」が14.8%となっています。



## 10. 多文化共生

### ●区が多文化共生社会への進捗状況

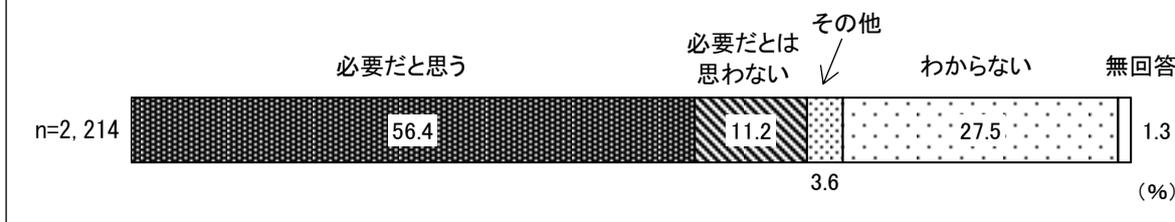
区が多文化共生社会への進捗状況を聞いたところ、《進んでいると思う》が46.2%、《進んでいると思わない》が21.0%となっています。



## 11. 男女共同参画

### ●性的マイノリティの方々の人権を守る啓発や施策の必要性

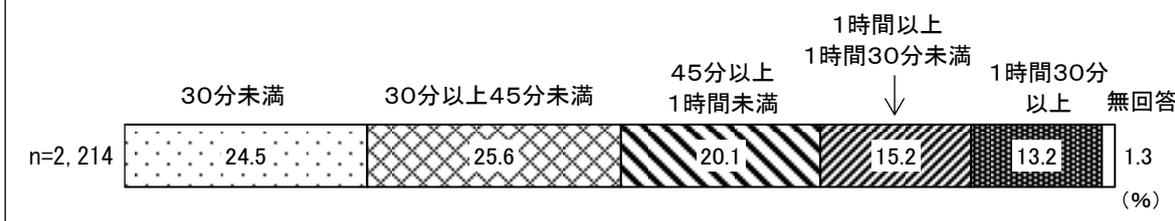
性的マイノリティの方々の人権を守る啓発や施策の必要性を聞いたところ、「必要だと思う」が56.4%、「必要だとは思わない」が11.2%となっています。「わからない」は27.5%となっています。



## 12. 健康づくり

### ●1日の歩行時間

1日の歩行時間を聞いたところ、「30分以上45分未満」が25.6%で最も高く、次いで「30分未満」が24.5%となっています。以下、「45分以上1時間未満」、「1時間以上1時間30分未満」、「1時間30分以上」と続いています。



## 13. スポーツ

### ●この1年間に行ったスポーツや運動の回数

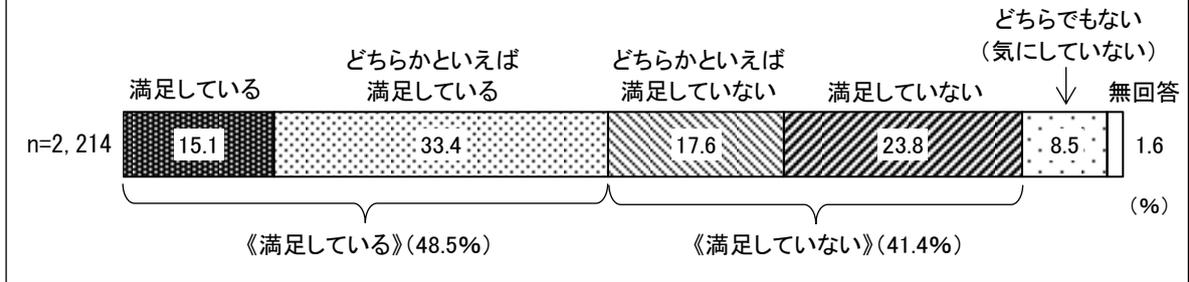
この1年間に行ったスポーツや運動の回数を聞いたところ、「週に3回以上」が35.8%で最も高く、以下、「週に2回程度」、「週に1回程度」、「行っていない」などと続いています。



## 14. たばこマナー

### ●居住地におけるたばこマナーの満足度

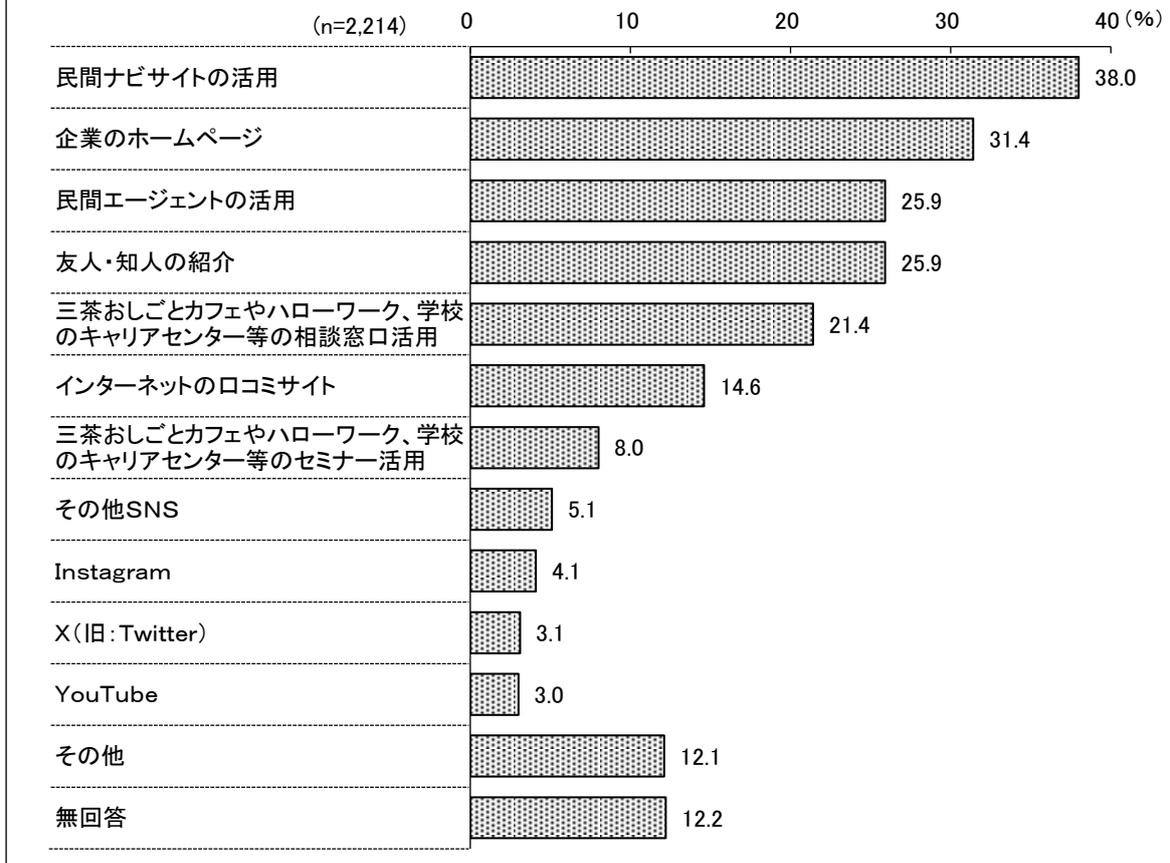
居住地におけるたばこマナーの満足度を聞いたところ、《満足している》が48.5%、《満足していない》が41.4%となっています。



## 15. 就職活動

### ●就職活動における情報収集方法（複数回答）

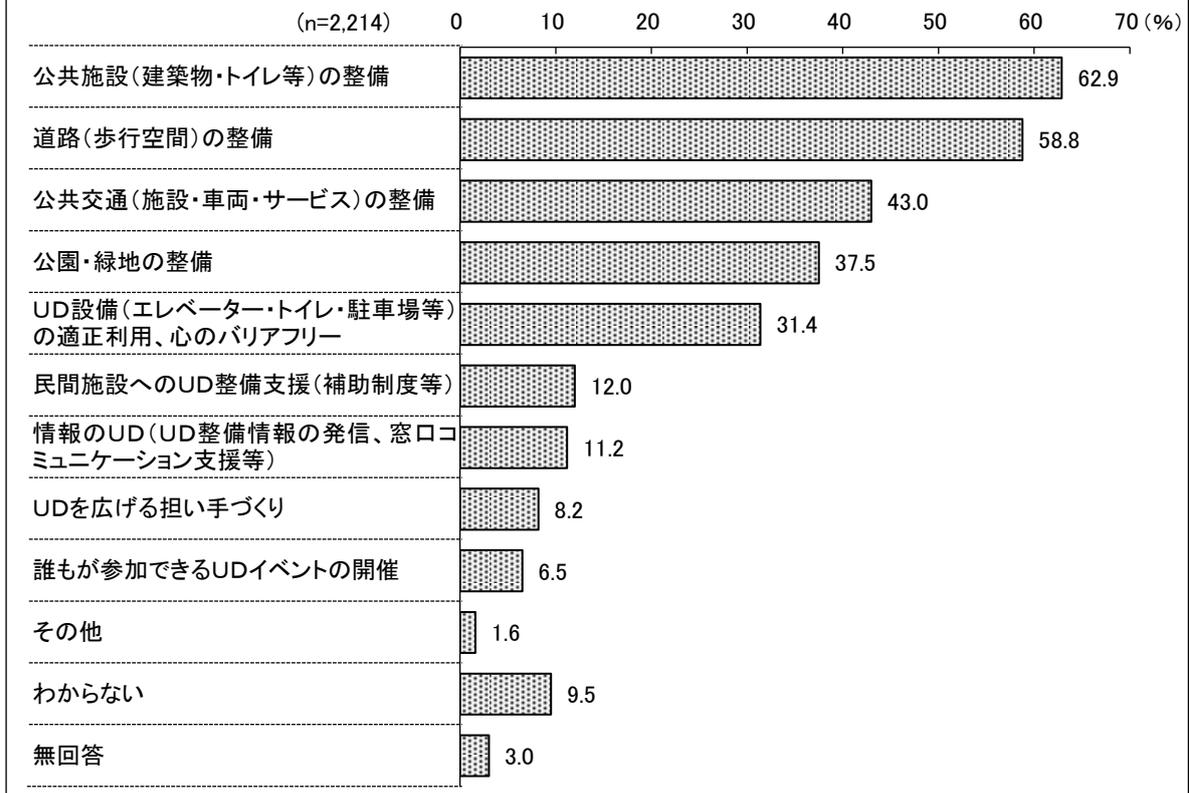
就職活動における情報収集方法を聞いたところ、「民間ナビサイトの活用」が38.0%で最も高く、以下、「企業のホームページ」、「民間エージェントの活用」、「友人・知人の紹介」などと続いています。



## 16. 都市デザイン

### ●ユニバーサルデザインのまちづくりで重要だと思う取り組み（複数回答）

ユニバーサルデザインのまちづくりで重要だと思う取り組みを聞いたところ、「公共施設（建築物・トイレ等）の整備」が62.9%で最も高く、以下、「道路（歩行空間）の整備」、「公共交通（施設・車両・サービス）の整備」などと続いています。



## 17. 交通

### ●区の交通手段の満足度

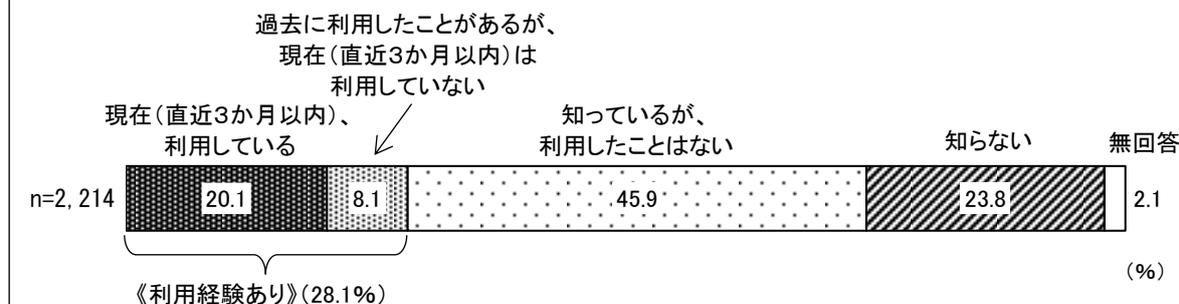
区の交通手段の満足度について聞いたところ、「満足している」(24.6%)と「どちらかといえば満足している」(44.5%)を合わせた《満足している》が69.1%、「どちらかといえば満足していない」(21.0%)と「満足していない」(7.8%)を合わせた《満足していない》が28.8%となっています。



## 18. せたがや Pay

### ●せたがや Pay の認知・利用度

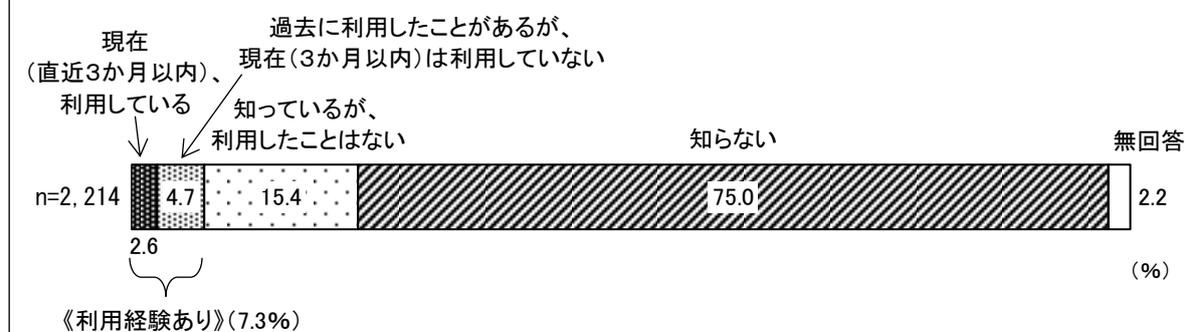
せたがやPayの認知・利用度を聞いたところ、「知っているが、利用したことはない」が45.9%で最も高くなっています。「現在（直近3か月以内）、利用している」（20.1%）と「過去に利用したことがあるが、現在（直近3か月以内）は利用していない」（8.1%）を合わせた《利用経験あり》は28.1%となっています。



## 19. 図書館

### ●「図書館ブックボックス」の認知・利用度

「図書館ブックボックス」の認知・利用度を聞いたところ、「知らない」が75.0%で最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」が15.4%となっています。「現在（直近3か月以内）、利用している」（2.6%）と「過去に利用したことがあるが、現在（3か月以内）は利用していない」（4.7%）を合わせた《利用経験あり》は7.3%となっています。



### 世田谷区民意識調査2025（概要版）

令和7年9月発行（広報印刷物登録番号 No. 2397）

発行 世田谷区政策経営部広報広聴課  
東京都世田谷区世田谷4丁目21番27号  
電話：03（5432）2014  
ファクシミリ：03（5432）3001

実施 株式会社アダムスコミュニケーション  
東京都杉並区上高井戸1丁目8番17号 ブライトコアビル新館6階  
電話：03（6847）5757  
ファクシミリ：03（6847）5756